



下 p.69

理科との関連

栽培・飼育活動や、もの作りをする中で、それらに対する見方・考え方の基礎を育むように工夫しています。また、自然の中や、土や石、水で遊んだりする中で、子どもたちの原体験の不足を補うよう工夫しています。そしてそれらについて、感じたこと、見つけたことを言語化し、表現できるよう構成しました。

道徳との関連

生活科の様々な活動の中で、生命や自然、周りの人々への感謝や思いやり、励ましの言葉を示すことで、それらへの関わり方を意識し考えられるよう配慮しています。また友達のみならず動物や植物と関わる中で、相手を理解することでその距離が縮まる(なかよくなる)ことに気付けるよう構成しています。

体育との関連

上巻では、季節を感じる活動の中で、まず体を使ってたっぷりと遊ぶ活動を設定しました。下巻では、生き物の様子を身体を使って表現する様子を示しています。

算数との関連

活動の中で、「分ける」「表す」「まとめる」「どうしてそうなるか考える」など、算数の大事な考え方を育むよう配慮しました。



上 p.43

社会との関連

上巻では学校や公園、家庭といった生活や安全を支えている人々を扱っています。下巻では自分達の住んでいる地域を地図などを活用して探検し、そこには色々な職業があることや、そこで働く人々が工夫や努力をして私達の生活を支えていることに気付くとともに、地域への愛着を育むように工夫しています。

図画工作との関連

学習の中で進んで表したり見たりする態度を育て、生活科で体験したことや素材を使って表現した絵や工作物の例を取り上げました。また、身近な自然物や材料を使って、工夫しながら作成し表現する場を大切にしました。



上 p.89



下 p.27

国語との関連

上下巻を通して、対話したり記録したりすることを重視しました。これは授業中の評価とポートフォリオなどの授業後の評価にもつながるものです。本文中や巻末資料では、表現力としての「話す」・「聞く」・「書く」などの学ぶ力をつけるわざを示しています。「書く」については記録カードだけでなく、作文や絵手紙、新聞や礼状など、多様な活動例を示しました。



音楽との関連

活動の中で自然音や環境音について気付いたり、それらを工夫することによって、音量や音質が変わることに気付く場面を取り上げました。

下 p.17